

## 開催実施要項

- 1 大会名 令和7年度  
福岡県高等学校総合体育大会弓道選手権大会南部ブロック予選会  
兼 全国高等学校総合体育大会福岡県南部ブロック予選会  
兼 全九州高等学校体育大会福岡県南部ブロック予選会
- 2 主催 福岡県高等学校体育連盟、福岡県教育委員会
- 3 後援 福岡県弓道連盟、西日本新聞社
- 4 主管 福岡県高等学校体育連盟南部ブロック弓道専門部
- 5 期日  
《個人競技（女子）》  
(1) 監督会議 令和7年4月19日（土） 9：30～ 於：近的射場  
(2) 開会式 令和7年4月19日（土） 10：00  
(3) 競技 令和7年4月19日（土） 10：20～  
(4) 表彰式（個人） 令和7年4月19日（土） 競技終了後  
  
《個人競技（男子）》  
(1) 監督会議 令和7年4月20日（日） 9：30～ 於：近的射場  
(2) 開会式 令和7年4月20日（日） 10：00  
(3) 競技 令和7年4月20日（日） 10：20～  
(4) 表彰式（個人） 令和7年4月20日（日） 競技終了後  
  
《団体の部》  
(1) 監督会議 令和7年5月11日（日） 9：00～ 於：近的射場  
(2) 開始式 令和7年5月11日（日） 9：30  
(3) 競技 令和7年5月11日（日） 10：00～  
(4) 閉会式 令和7年5月11日（日） 競技終了後
- 6 会場 八女市弓道場（福岡県八女市馬場434 TEL 0943-24-1230）  
選手控え場所 八女市総合体育館 柔道場・剣道場
- 7 競技種目  
競技の種目、種別、種類及び規格は、次のとおりとする。  
(1) 種目：近的競技  
(2) 種別：男子の部・女子の部  
(3) 種類：個人競技・団体競技  
(4) 規定：木柶（または適当な材料）直径36cmの震的・直径24cmの星的
- 8 競技規則 （公財）全国高等学校体育連盟弓道競技規則（必携）「2024発行」及び大会要項による。
- 9 競技方法  
(1) 個人競技及び団体競技は、男女とも次のとおり行う。  
ア 個人競技  
各自4射2立計8射行い計8射の総的中数によって順位を決定する。順位が決まらない場合は射詰めによる順位決定とする。射詰については射詰5本目より八寸的を用いる。2位以下は遠近法による。  
イ 団体競技  
各自4射2立計40射を行い、チーム計40射の総的中数によって順位を決定する。3位までに同中のチームが出た場合は各自1射計5射の射詰を行い、的中数によって決する。

## (2) 競技進行

- ア 進行係の“始め”の合図までに集合しない時は、その立に限りその選手は棄権とする。
- イ 団体競技において、制限時間は設けないが6分30秒以内に収まるようにすること。
- ウ 個人競技においては、5人立の2射場とし射場ごとの順次打ち起こしとする。前立ちの弦音までには打ち起こすこと。
- エ 団体競技、個人競技ともに前立ちの選手より先に射離した場合、「その矢」に限り無効とする。

## (3) 招集

- ア 第2控において、選手の確認、ゼッケンおよび服装・弓具の点検をする。
- イ ゼッケンのない選手については「その立」に限り失権とする。そのために、団体に欠員が生じても欠員のまま団体とする。なお、個人戦に限り学校名が分かるゼッケンで構わない。

## (4) 選手の交代

- ア 団体選手交代は、登録選手以外認めない。
- イ 先発メンバーは登録順に5名とし、選手の交代は監督会議(団体競技)までに2回、予選開始後で2回まで認める。ただし、立順変更は認めない。
- ウ 一人の交代を1回と数える。なお、予選後の順位決定競射については予選2立目のメンバーとする(選手の交代は認めない)。
- エ 選手交代届は所定の用紙に記入し、監督または引率責任者が届け出ること。
- オ 交代をした後、選手に事故が生じて欠場する場合は、欠員のまま団体とする。
- カ 個人競技の選手変更は認めない。

## (5) その他

- ア 諸届用紙(交代届等)については、所定のものを使用すること。

## 10 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(地方公務員法第22条の2に示された者)も可とする。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

## 11 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、福岡県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、全国弓道競技専門部に登録し、本開催要項により参加資格を得た者。
- (3) 全日本弓道連盟に登録された者であること。
- (4) 年齢は、2006年(平成18年)4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
- (6) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校・転籍後6か月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、福岡県高体連弓道専門部で調査し高体連会長の承認があれば、この限りでない。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

### (9) 参加資格の特例

- ア 上記(1)(2)に定める生徒以外(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
- イ 上記(4)については、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
- ウ 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は3学年までとする。

### 12 参加制限

- (1) 各学校からの出場人員は下記の基準による。
  - ア 個人競技  
3年生については無制限、1・2年生は男女各10名以内とする。
  - イ 団体競技  
1校から男子2チーム、女子2チーム以内とする。
- (2) 個人競技の編成は、監督1名、選手1名の計2名とする。
- (3) 団体競技のチーム編成は、監督1名、選手5名、補欠2名の計8名とする。

### 13 参加申込

#### ※個人情報の取り扱いに関して

大会に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。(下記の15を参照)

#### (1) 申込書類

参加申込書 1部(公印を押したもの)

#### (2) 申込方法

- ア 各参加校は、以下(5)に示すホームページから参加申込の様式をダウンロードし、参加申込書を1部作成する。
- イ 各参加校は、作成した参加申込書のデータを下記の申込先までメールで送信する。  
※FAX送信は不要。
- ウ その後、上記(1)に記載されている書類を当日持参する。

#### (3) 個人競技申込先

- ア 申込先 南部ブロック専門委員 大川樟風高校 教諭 野村 龍之介  
E-mail: nomura-r@fku.ed.jp
- イ 申込期限 令和7年4月14日(月) 17:00まで 締切厳守

#### (4) 団体競技申込先

- ア 申込先 南部ブロック専門委員 大川樟風高校 教諭 野村 龍之介  
E-mail: nomura-r@fku.ed.jp
- イ 申込期限 令和7年5月5日(月) 17:00まで

#### (5) 「福岡県高等学校体育連盟」ホームページ

<http://www.fukuoka-koutairen.com/>

14 立順

(1) 個人競技

- ア 女子個人（1日目）、男子個人（2日目）の順に行う。
- イ 5人立の2射場とし、射場ごとの順次打ち起こしとする。13（1）の申込書類に記載している「組」ごとにプログラム作成を行うが、2組ごとに区切りをいれる。5人に満たない組については人数調整を行い、他校の組と同じ組とする。
- ウ 学校順については事前に立順抽選会を顧問会議（4月4日）の中で行い決定する。

(2) 団体競技

- ア 男子団体（Aチーム、Bチーム）、女子団体（Aチーム、Bチーム）の順に行う。
- イ 学校順については事前に立順抽選会を顧問会議（4月4日）の中で行い決定する。

15 個人情報および肖像権に関わる取扱いについて

上記取り扱いについては、高体連 HP「個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に記載のとおりとする。

16 表彰 男女団体・個人とも各3位までを表彰する。

（なお、団体戦については1，2位のチームは個人についても表彰する。）

17 取得制限

(1) 個人競技

男子8射5中、女子8射5中以上の成績を収めた者は県大会に出場できる。

(2) 団体競技

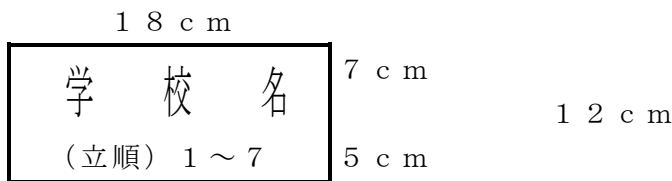
男子・女子とも上位4校は県大会に出場できる。（同一校からの出場は男女各1チーム）

18 諸会議

会議名	日時	会場	出席者
専門委員会	4月19日（土） 9:00～9:30 4月20日（日） 9:00～9:30 5月11日（日） 8:30～9:00	八女市弓道場 師範室  八女市弓道場 師範室	南部ブロック専門委員長 南部ブロック専門委員
監督会議 （個人戦 女子）	4月19日（土） 9:30～10:00	八女市弓道場 近的射場	出場校監督・引率責任者 南部ブロック専門委員長 南部ブロック専門委員
監督会議 （個人戦 男子）	4月20日（日） 9:30～10:00	八女市弓道場 近的射場	出場校監督・引率責任者 南部ブロック専門委員長 南部ブロック専門委員
監督会議（団体戦）	5月11日（日） 9:00～9:30	八女市弓道場 近的射場	出場校監督・引率責任者 南部ブロック専門委員長 南部ブロック専門委員

## 19 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、障害等の応急措置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 出場選手は、四つ矢の他に替矢を持参すること。
- (3) 監督または引率責任者は監督会議に必ず参加すること。
- (4) 開会式・閉会式については感染拡大防止の観点から行わない。競技終了後、該当者のみ表彰を行う。
- (5) 選手の服装は弓道衣、袴、白足袋着用のこと。  
尚、学校指定の制服（下衣）、白シャツ（無地）、白靴下を着用してもよい。  
アンダーシャツについては、白・紺・黒の無地とし、ハイネックの着用は認めない。
- (6) リボン、その他の装身具類は禁止する。
- (7) 鉢巻を使用する場合は無地とし（文字を入れる場合は結び目より先とする）、長さは肩までとする。
- (8) 選手は、次の要領でゼッケンを作成し、右腰前につけること。  
ア 規格及び記載例（※学校名は校名のみで良い。）



- イ 個人競技出場者は学校名が分かればよい。
- (9) ゼッケンを着けていない選手は入場を認めない。
- (10) 弓具に照準、目印をつけてはならない。  
矢摺籐の長さは6 cm以上、また籐が開いていれば詰めさせる。  
替弦のない選手が弦切した場合は残りの矢は失権とし、残った矢を持って退場させる。  
(替弓が可能なら続行させる。尚、同一チーム内の替弓は認めない。)
- (11) 引率責任者のいない学校は出場を認めない。
- (12) この大会は令和7年度国民スポーツ大会予選を兼ねる。
- (13) この大会は令和7年度紫灘旗全国高校遠的弓道大会出場候補校の予選を兼ねる。
- (14) 審判長が危険と判断される場合には出場を停止する場合もある。
- (15) 会場内外にゴミを残さないように引率の先生方でご指導願います。
- (16) 更衣室での密をさけるため、可能な限り更衣を済ませてから会場に入ること。  
競技後に帰宅する際も可能な限り競技中の服装で移動すること。  
必要な場合は更衣室を利用するが、密を作らないよう注意すること。
- (17) 開場時刻は9時とする。
- (18) 靴の管理について、必ず下足袋等を用意し控え場所に移る際には各自で靴を保管すること。紛失・取り違え等が起きた場合は自己責任とする。
- (19) 「会場準備・撤収」「看的・矢取」「掲示・記録」については専門部より別途各学校に依頼する。

## 20 問合せ先

南部ブロック弓道専門部 専門委員長 野村 龍之介  
福岡県立大川樟風高等学校 連絡先 0944-87-2247